

Dynamic Changes in Reinforcer Effectiveness

Frances K. McSweeney

Regents Professor

Washington State University

同志社大学心理学会・こころの科学研究センター共催

2016年10月24日（月） 午後3時～4時30分

夢告館（MK）203教室

（同志社大学京田辺キャンパス）

日本語解説があります

McSweeney教授講演会

（ワシントン州立大学教授）



McSweeney教授は、1974年にハーバード大学で博士号を取得されました。国際行動分析学会（Association for Behavior Analysis International）の会長を務めるなど、行動分析学の第一人者として活躍されています。特に、強化子の効果が実験セッション内で規則的に変動する現象に関する研究のパイオニアです。また、2014年には、オペラント条件づけと古典的条件づけに関する最新のハンドブックである『The Wiley Blackwell Handbook of Operant and Classical Conditioning』をエディターとして刊行されています。

問合せ：青山謙二郎（同志社大学心理学部教授）

kaoyama@mail.doshisha.ac.jp